

平成30年度 一般会計の決算概要

平成30年度一般会計決算額は、歳入総額が1,378億8,586万円、歳出総額が1,346億8,385万円となりました。歳入歳出差引額は32億201万円で、令和元年度への繰越財源を差し引いた実質収支は、25億2,892万円の黒字となり、このうち13億円を地方財政法の規定に基づき、決算剰余金処分として財政調整基金へ積み立てました。

平成30年度各会計決算

○一般会計・特別会計決算

会計名		歳入	歳出
一般会計		1,378億8,586万円	1,346億8,385万円
特別会計	国民健康保険	346億5,570万円	342億2,680万円
	後期高齢者医療	42億2,883万円	42億 422万円
	競輪	197億3,135万円	193億6,684万円
	農業集落排水事業	11億5,746万円	11億4,844万円
	介護保険	303億6,341万円	298億5,032万円
	母子父子寡婦福祉資金貸付金	4,063万円	1,726万円
	新エネルギー発電事業	3億1,109万円	2億9,045万円
	用地先行取得事業	—	—
	産業立地推進事業	4億4,562万円	4億4,562万円
	小計	909億3,409万円	895億4,995万円
合計		2,288億1,995万円	2,242億3,380万円

○企業会計決算

会計名	収入	支出
水道事業	78億2,147万円	98億1,288万円
下水道事業	105億6,517万円	124億8,040万円
合計	183億8,644万円	222億9,328万円

※金額は1万円未満を整理しています。

※水道事業及び下水道事業の支出は、現金支出を伴わない減価償却費を含んでいます。